

波佐見中学校 学校便り

豊かな人生を切り拓き、よりよい未来の創手となる生徒の育成

第2号
編集・発行
波佐見中学校
校長 池本敦司

青空の甲辰園グラウンド

新入生歓迎遠足 校内の絆深まる

4月12日(金) 晴れ渡る青空のもと、新入生歓迎遠足を実施し、全校生徒で甲辰園グラウンドに行きました。会場では、生徒会主催の歓迎行事を行いました。波佐見中学校にまつわる〇×クイズをしたり、レクリエーションをしたりして、各学級での交流を

深めたのはもちろん、学年を超えて全校が一体となった歓迎遠足となりました。クイズでは「波佐見中学校の全校生徒は391名である(正解は392名)」、「〇〇先生と〇〇先生、背の高いのはどっち?」など、解答に迷う問題が出題され、答え合わせをするたび

に「やった!」とか「本当に?」といった歓声や笑い声が響いていました。

自由時間は好きな場所で友人とお弁当をひろげ、お楽しみのおやつも食べ、開放的ななか、春の一日をのんびり過ごしました。「来た時よりも美しく」利用した甲辰園グラウンドの清掃活動をして帰校しました。



担任の先生と元気に歩いています
= 4月12日、甲辰園グラウンド付近

新入部員待ってます! 各部趣向を凝らした部活動紹介



自分たちの作品を紹介しながら新入生にアピール= 4月12日、中学校体育館

4月12日(金) 歓迎遠足に出かける前に部活動紹介を行いました。小学校と中学校の違いという点であげられるのが「部活動」です。波佐見町は部活動が盛んで各種大会やコンクールなどでも良い成績を残しています。「〇〇部に入部する」とすでに決めている新入生もいるようですが、中にはいろいろと部活動体験をしてみたいと思っている人や部活動紹介を見て決めようという人もいます。どの部も「楽しい部活動」をアピールしたいという気持ちが伝わってくる紹介でした。部活動に入部することを決めた新入生の皆さんの今後の活躍を期待します。

各種「学力調査」週間

全国学力調査・県学力調査・総合学力調査

○4月18日(木) 全国学力調査(3年)、県学力調査(2年)、○19日(金) 県学力調査(3年)、○4月23日(火)、24日(水) 総合学力調査(全学年)を行います。いずれの調査も、生徒たちに身につけてほしい「資質能力」がどのくらい身につけているかを確認し、その結果を分析し私たちの今後の指導に生かすことを目的としています。内容は基本的な知識や技能を問うものから、対話的、協働的、探求的な内容(知識・技能を総合的に使って解答する問題)など様々です。最後まで粘り強く、あきらめず「問い」に向かって欲しいと思います。

車の乗降はウエイブ駐車場

町内の各学校は、波佐見町の教育の努力目標「**耐性を育てる**」という視点から**自力登校**を奨励しています。

しかし、様々な事情から、車での送迎を行うこともあると思います。その際は、**ウエイブホール駐車場での乗降**をお願いいたします。ウエイブホールと体育センターの間の道路での乗降は行わないようにしてください。

また、登校時は、徒歩で通学している中学生のみならず、中央小学校児童も数多く登校しています。**ウエイブホール駐車場への出入りは、一旦停止、徐行**をお願いいたします。中学校から配付したプリントも今一度御確認下さい。

校長日記

平成24年度(今から11年前)まで、波佐見中学校に7年間勤務していた▼着任の御挨拶でお目にかかる方々の中には、以前の勤務の時に世話になった方々も多くいらつしやうた。「おかえりなさい」と言っていたこともあり大変うれしい限りである▼長崎県の教員である以上、県内の転勤はつきもの。当然、自分とは縁もゆかりもないところで勤務することもある。でも、そこで全力を尽くすのがプロフェッショナル。▼私は約20年前から波佐見町民なので私にとつて、波佐見は第2の故郷(生まれ故郷は北九州の門司)。その故郷の中学校のために全力を尽くせる。感謝。